



南紀はまゆうの風

マンスリータイム

No.5

令和6年8月

寄宿舎 夏祭り

7月24日(水)夏休み中に、寄宿舎最大のイベント「寄宿舎夏祭り」が開催されました。今年の目玉は、お化け屋敷と舎生の手作り梅ジュースでした。お化け屋敷は舎生からのリクエストで、指導員や学部教員が扮するお化けや、様々な仕掛けやBGMでお客さんを恐怖で震え上がらせる怖〜いお化け屋敷になりました。梅ジュースは、舎生が6月ごろから準備を始め、南高梅を3種類の砂糖で漬け、炭酸水や水で割ったジュースを販売しました。こちらもおいしくて、大盛況でした。その他には、趣向をこらした各ゲームコーナーでは豪華景品をゲットしたり、フードコーナーでは全商品が完売するほどでした。また、保護者の方には、素敵な手作りドライフラワーを出品していただきました。フィナーレには花火大会があり、舎生の家族や、たくさんの学部教員も参加し、大盛り上がりで夏の暑さを吹き飛ばす元気いっぱいのお祭りでした。



現職教育(感覚統合理論に基づく発達のかえ方)

7月17日(水)、「感覚統合理論に基づく発達のかえ方」―「感覚」にトラブルを抱えるこどもたちの理解と遊び学習の工夫―と題して全校自立活動研修を行いました。人間の発達は「脳」の発達であり、「感覚」を栄養源として「脳」は発達します。また、発達の土台となる5感(視覚・聴覚・触覚・固有受容覚・前庭覚)の中でも「触覚」「固有受容覚」「前庭覚」は特に重要であり、発達の過程において「感覚」を意識した活動が重要になってくること等について、感覚ゲームも交えながら分かりやすく解説していただきました。こどもたちが抱えている「感覚」に対するトラブルを理解し、どのような力をつけさせたいのかを考えながら、必要な「感覚」に働きかけていく取組が大切であることを理解できた研修となりました。



第1回学校運営協議会

7月4日(木)に、第1回学校運営協議会を開催しました。今回は、6名の委員のみなさまと事務局5名が出席し、会長、副会長を選出した後、学校概要と今年度の学校運営方針について承認いただきました。その後、各学部の授業を参観していただきました。委員のみなさまからは、「昨年に比べるとこどもたちや先生方も校舎になれて、賑やかな感じがしました」「廊下に目標や活動報告を掲示しているのはいいですね」などご意見をいただきました。

「キャリア教育支援」、「地域支援」、「学校安全」の各分科会では、担当の教員と熱心に協議をしました。



夏の壁面飾り

夏季休業中のため、校内はひっそりしていますが、廊下は、こどもたちが、制作した作品で賑わっています。

